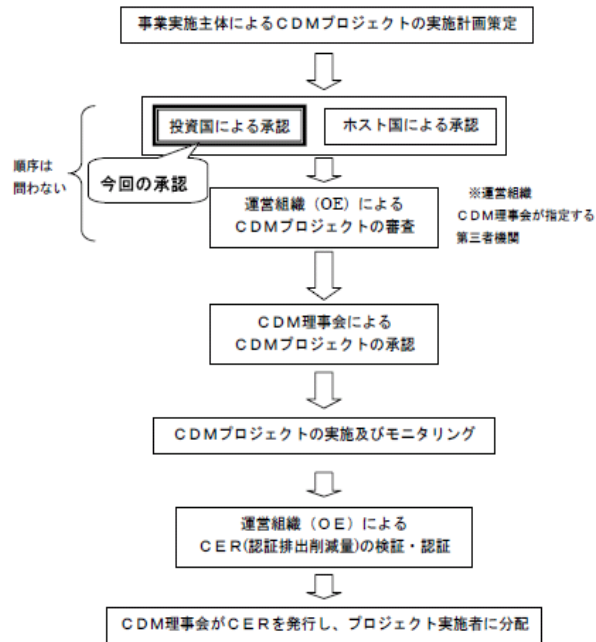


クリーン開発メカニズム(CDM)プロジェクトの流れ

【クリーン開発メカニズム】

先進国と途上国が共同で排出削減事業を実施し、その削減分を投資国(先進国)が自国の目標達成に利用できる制度



国土交通分野におけるCDMは、4件が日本政府の承認を受け、うち3件がCDM理事会に登録されている。

日本政府承認年月日	事業実施者	実施国	プロジェクト名	プロジェクトの概要	排出削減量予測	進捗状況
平成 18 年 12 月 22 日	清水建設(株)	グルジア	トビリシ市の埋立処分場メタンガス回収・発電プロジェクト	埋立処分場において発生されるメタンガスを主成分としたランドフィルガスを燃料とした発電(800KW)及びガス燃焼を行う。	7.2	CDM理事会登録済み
平成 17 年 2 月 23 日	清水建設(株)	アルメニア	エレバン市ヌバラシェン埋立処分場メタンガス回収・発電プロジェクト	埋立処分場において発生するメタンガスを回収し、発電を行うことによって温室効果ガスを削減する。	13.5	CDM理事会登録済み
平成 17 年 1 月 12 日	鹿島建設(株)	マレーシア	マレーシア国マラッカ市クロンボーン最終処分場におけるLFG回収および発電CDM事業	廃棄物埋立最終処分場からの発生ガス(LFG)を回収し、発電する(系統電源接続、2MW)	6	CDM理事会登録済み
平成 19 年 7 月 5 日	鹿島建設(株) 中国電力(株)	インドネシア	ラテンバラ小規模水力発電プロジェクト	1. 2MWの水路式小型発電機2基を設置し、総出力16, 819MWhの小水力発電を行う。	1	ホスト国承認 審査中